

株主通信 報告書

2021年1月1日 ▶ 2021年12月31日

第 68 期



山口県下関市 角島

# 株主の皆様へ



代表取締役会長  
**川上康男**



代表取締役社長  
**種田清隆**

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策である緊急事態宣言の発令やまん延防止等重点措置の適用により経済活動が制限を受けるなど、厳しい状況が続いておりました。国内において、同感染症のワクチン接種率の向上等により経済回復の兆しが見られたものの、新たな変異株ウイルスの急速な拡大や資源価格高騰・世界的な半導体不足などが重なり先行き不透明な状況となっております。

当社グループの商品需要とも関係の深い建築業界におきましては、コロナ禍における生活様式の変化を背景に、新設住宅着工戸数(持家)は対前年同月比を上回るなど、緩やかな回復基調で推移しております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う部材不足等の影響により生産稼働率が一部低下しましたが、海外市場への販売拡大や新規市場の開拓などに積極的に取り組んでまいりました。

研究開発部門では、「減災」「環境」「健康」「利便性」を開発コンセプトに脱炭素社会実現に向けた環境にやさしく高効率な製品の研究開発を行ってまいりました。

一方、生産・購買部門におきましては、設備投資や作業工数の削減、諸資材のコストダウンなど生産性の向上と原価低減に努めてまいりました。

売上高を製品別に見ますと、給湯機器につきましては、第3四半期連結累計期間までは石油給湯器やエコキュートが好調に推移していましたが、部品不足による一部

製品の納期遅延の影響により、全体で188億99百万円（前年同期比0.9%減）となりました。空調機器につきましては、ハウスメーカー向けの全館空調システムや欧州向けのヒートポンプ熱源機が大きく売上を伸ばし、全体で192億91百万円（同7.1%増）となりました。システム機器につきましては、システムバスの売上が減少し、全体で15億1百万円（同7.7%減）となりました。ソーラー機器・その他につきましては、エコワイターやその他関連部品の売上が増加し、全体で29億47百万円（同8.5%増）となりました。エンジニアリング部門につきましては、22億20百万円（同6.9%増）となりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は448億58百万円（同3.1%増）となりました。利益面につきましては、原材料価格の高騰や部材不足に伴う生産稼働率の低下により、営業利益は22億19百万円（同3.4%減）となりました。経常利益につきましては、円安による為替差益などにより41億41百万円（同8.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、29億13百万円（同11.8%増）となりました。

今後のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の収束までの見通しは依然として不透明ではありますが、社会・経済活動の平常化とともに景気の緩やかな回復が期待されます。一方、同感染症の再拡大への懸念や資源価格の高騰など、景気の先行きは不確実性が継続すると思われれます。

また、当社グループの商品需要とも関係の深い建築業

界におきましては、木材価格の高騰や住宅設備機器の供給不安などにより先行き不透明感が高まっておりますが、住宅着工戸数は回復基調が継続していくと思われれます。

このような経営環境のなか当社グループでは、2022年4月1日を合併効力発生日として、完全子会社であるサンポット株式会社の吸収合併（簡易吸収合併）を発表いたしました。当社グループ全体で保有する経営資源の効率化を進め、組織および事業の合理化を図ってまいります。営業部門におきましては、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況下で、お客様への丁寧なサービス対応に努め、省エネ・高効率商品のシェアアップや新規市場の開拓に努めてまいります。この他、海外での販売につきましては、新機種の販売、新規取引先の開拓に注力してまいります。開発部門におきましては、脱炭素社会実現に向けた環境にやさしく高効率な製品の開発を目指してまいります。生産・購買部門におきましては、品質向上と設備投資に注力し、継続して原価低減、生産性の向上に取り組み、グループをあげて経営全般の合理化と業績の向上に努力する所存であります。

次期の業績につきましては、売上高は460億円（対前年比2.5%増）、営業利益は24億円（対前年比8.1%増）、経常利益は43億円（対前年比3.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は31億円（対前年比6.4%増）を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、何卒今後共一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## ▶ サンポット株式会社 (連結子会社) の吸収合併

当社は完全子会社であるサンポット株式会社を2022年4月1日を合併効力発生日として、吸収合併いたします。サンポットは、空調機器の製造・販売等を行ってまいりましたが、当社グループ全体で保有する経営資源の効率化を進め、組織及び事業の合理化を図ることを目的として本合併を行います。合併後は、東北・北海道エリアに強いSUNPOTブランドを有効活用し、当社製品のさらなる市場シェアアップを目指します。

### 吸収合併後(2022年4月1日以降)の拠点は下記を予定しています。

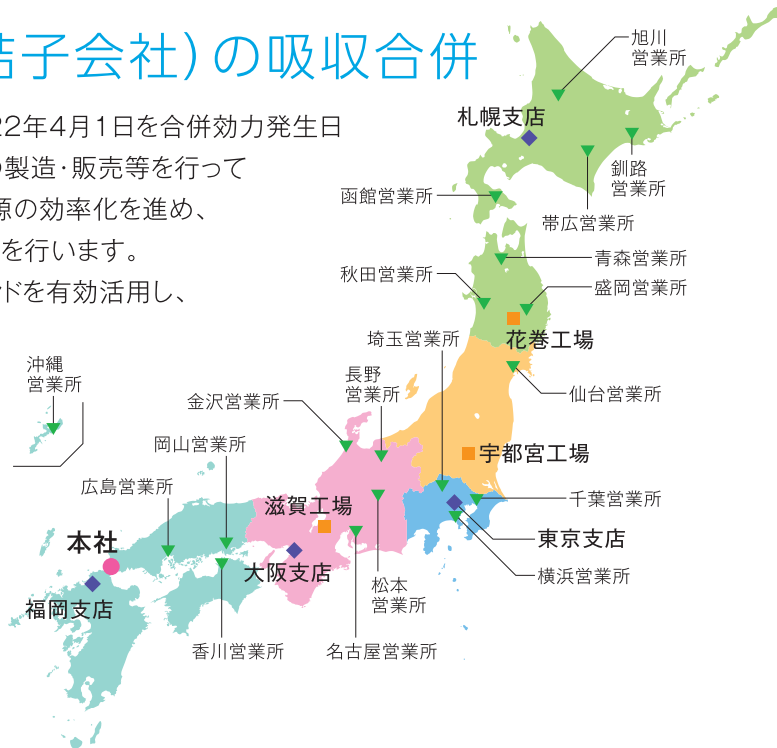
- **本 社** 山口県下関市
- **工 場** 花巻 宇都宮 滋賀
- ◆ **支 店** 札幌 東京 大阪 福岡
- ▼ **営業所** 釧路 帯広 旭川 函館 青森  
盛岡 秋田 仙台 埼玉 横浜  
千葉 名古屋 金沢 長野 松本  
香川 岡山 広島 沖縄

※赤文字はサンポットより吸収合併した工場、支店、営業所となります。

なお、長府製作所大宮営業所は、サンポットの首都圏営業所に統合し、埼玉営業所となります。

サンポット仙台営業所、郡山営業所、富山営業所、大阪営業所は、長府製作所の各営業所と統合いたします。

サンポット信越営業所は、長府製作所長野営業所に名称変更いたします。



本社



花巻工場



東京支店



札幌支店



宇都宮工場



滋賀工場



福岡支店



大阪支店

## ▶ 東京証券取引所 プライム市場に 上場(予定)

当社は、株式会社東京証券取引所より公表された新市場区分の選択結果のとおり、4月4日より「プライム市場」へ移行することとなりましたので、お知らせいたします。

今後とも株主の皆様にご支援いただけますよう、コーポレートガバナンスの更なる強化と株価を意識した経営に邁進してまいります。



## ▶ バイオマス発電 事業へ参画

カーボンニュートラルの実現には植物などを資源としたバイオマスエネルギーが不可欠です。当社は敷地内に「長府バイオマス発電所」の建設計画を推進している長府バイオパワー合同会社に出資。2025年の運転開始に向けて準備を進めています。



## 給湯機器

### 高効率石油給湯器

エコフィール



給湯熱効率95%  
CO<sub>2</sub>の排出量を削減  
「バックアップ電源ユニット」の  
接続により停電時でも使用可能

### 高効率ガス給湯器

ECOジョーズ



バックアップ  
電源ユニット



### エコキュート

自然冷媒 (CO<sub>2</sub>)  
ヒートポンプ給湯器

浴そうの残り湯の熱の  
約40%を回収する  
「ecoとく」機能で  
かしこく節約



## ソーラー機器

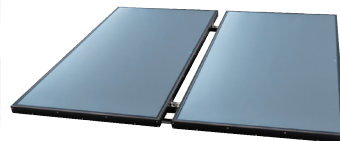
### 太陽熱温水器

太陽熱エネルギーを  
効率よく集熱  
究極の省エネ機器



### 太陽熱利用給湯システム (ソーラーシステム)

デザイン性にも優れ、  
太陽が持つクリーンな  
エネルギーを有効利用



## システム機器

### システムバス

快適オプション  
「シャワ暖プラスAg」  
で浴室ポッカポカ

システムバス  
エメリア



### システムキッチン

使いやすさに  
こだわった  
キッチン

システムキッチン  
エメリア



## 空調機器

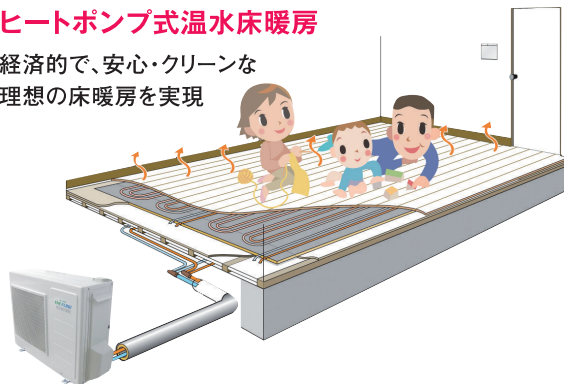
### ルームエアコン

クリーンにこだわった  
快適ルームエアコン



### ヒートポンプ式温水床暖房

経済的で、安心・クリーンな  
理想の床暖房を実現



### 温風暖房機器

あったか、ほんわか、温風暖房



### 地中熱ヒートポンプ

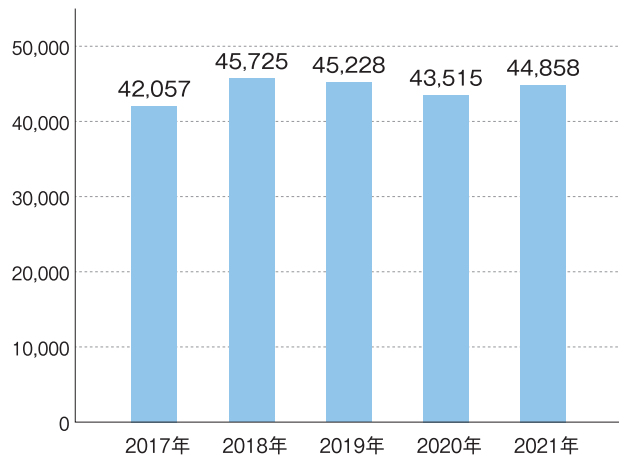


SUNPOT

# 財務ハイライト（連結）

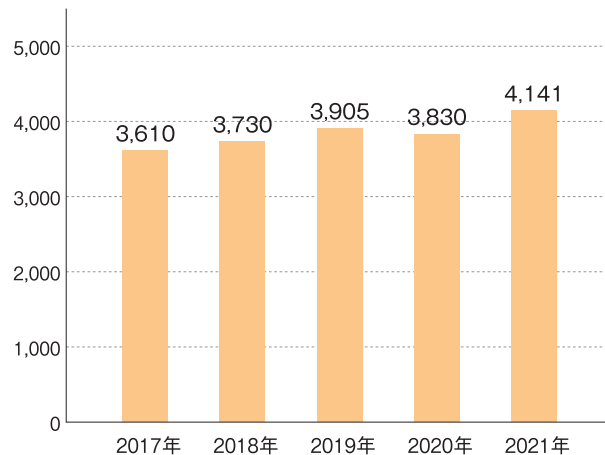
## 売上高

（単位：百万円）



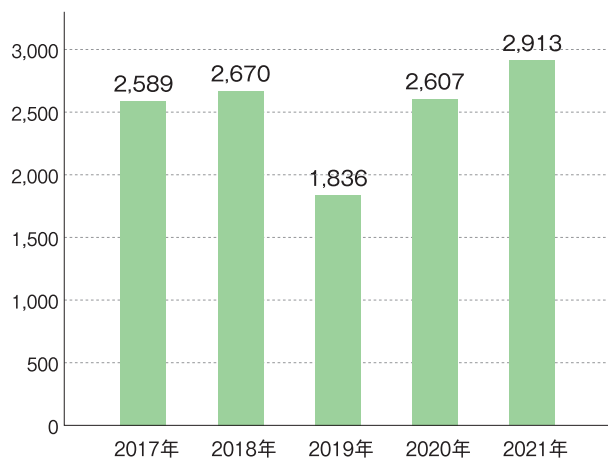
## 経常利益

（単位：百万円）

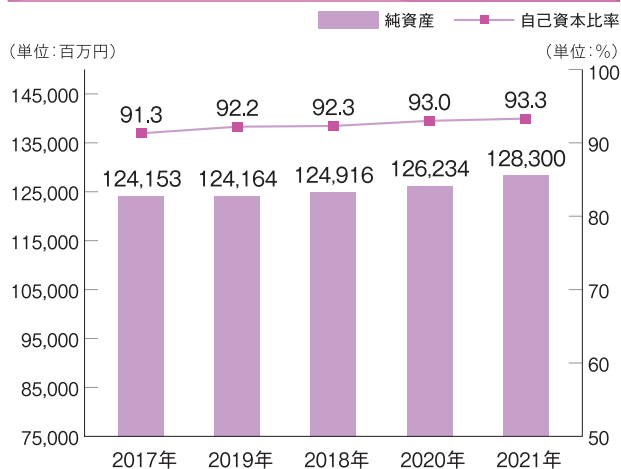


## 親会社株主に帰属する当期純利益

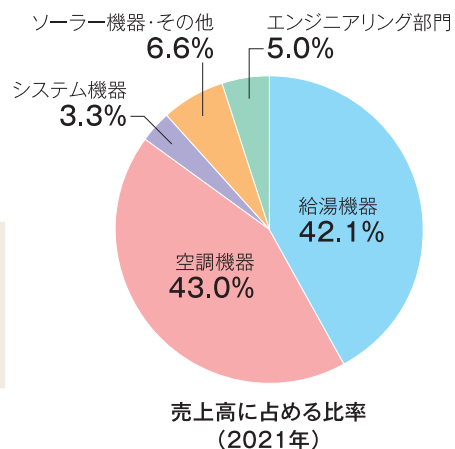
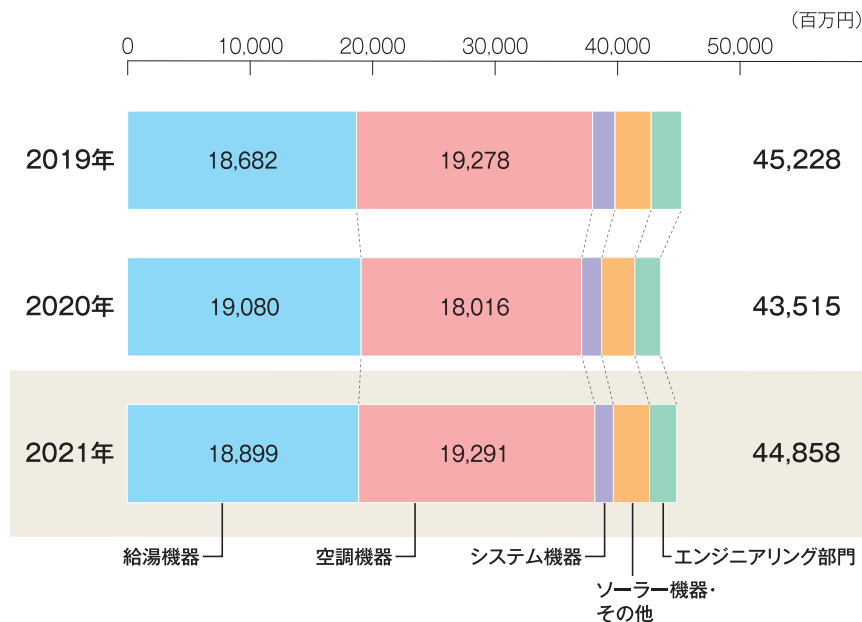
（単位：百万円）



## 純資産・自己資本比率







## 給湯機器



18,899百万円  
(0.9%減)

部品供給不足による一部製品の生産調整による販売減



## 空調機器



19,291百万円  
(7.1%増)

欧州向けヒートポンプ熱源機が引き続き好調



## システム機器

1,501百万円(7.7%減)



## ソーラー機器・その他

2,947百万円(8.5%増)



## エンジニアリング部門

2,220百万円(6.9%増)

# 連結貸借対照表

2021年12月31日現在

(単位:百万円)

資産の部	当連結会計年度	前連結会計年度	負債の部	当連結会計年度	前連結会計年度
	2021年12月31日現在	2020年12月31日現在		2021年12月31日現在	2020年12月31日現在
<b>流動資産</b>			<b>流動負債</b>		
現金及び預金	3,260	4,271	支払手形及び買掛金	4,554	4,191
受取手形及び売掛金	8,301	9,060	短期借入金	30	160
有価証券	10,287	5,444	未払法人税等	655	671
商品及び製品	4,530	4,433	賞与引当金	223	221
仕掛品	643	533	製品補償損失引当金	67	76
原材料及び貯蔵品	1,687	1,340	未払金	770	778
その他	315	504	未払費用	83	85
貸倒引当金	△5	△8	預り金	1,096	1,076
流動資産合計	29,022	25,578	その他	263	661
<b>固定資産</b>			流動負債合計	7,745	7,922
<b>有形固定資産</b>			<b>固定負債</b>		
建物及び構築物	6,068	6,395	長期借入金	—	30
機械装置及び運搬具	2,246	2,164	繰延税金負債	207	233
土地	14,499	14,499	退職給付に係る負債	790	898
建設仮勘定	197	55	その他	429	454
その他	255	231	固定負債合計	1,427	1,615
有形固定資産合計	23,266	23,346	<b>負債合計</b>	9,172	9,538
<b>無形固定資産</b>	220	175	<b>純資産の部</b>		
<b>投資その他の資産</b>			<b>株主資本</b>		
投資有価証券	84,175	85,776	資本金	7,000	7,000
長期貸付金	249	314	資本剰余金	3,568	3,568
繰延税金資産	162	195	利益剰余金	117,695	115,962
その他	376	384	自己株式	△2,607	△2,607
貸倒引当金	△0	△0	株主資本合計	125,655	123,922
投資その他の資産合計	84,964	86,671	<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>固定資産合計</b>	108,451	110,194	その他有価証券評価差額金	2,563	2,330
<b>資産合計</b>	<b>137,473</b>	<b>135,772</b>	退職給付に係る調整累計額	81	△19
			その他の包括利益累計額合計	2,645	2,311
			<b>純資産合計</b>	128,300	126,234
			<b>負債純資産合計</b>	<b>137,473</b>	<b>135,772</b>

(単位:百万円)

	当連結会計年度 2021年1月1日から 2021年12月31日まで	前連結会計年度 2020年1月1日から 2020年12月31日まで
売上高	44,858	43,515
売上原価	33,738	32,192
売上総利益	11,120	11,323
販売費及び一般管理費	8,901	9,027
営業利益	2,219	2,296
営業外収益	2,607	2,389
営業外費用	684	854
経常利益	4,141	3,830
特別利益	2	206
特別損失	0	282
税金等調整前当期純利益	4,143	3,753
法人税等	1,229	1,146
当期純利益	2,913	2,607
親会社株主に帰属する当期純利益	2,913	2,607

### 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当連結会計年度 2021年1月1日から 2021年12月31日まで	前連結会計年度 2020年1月1日から 2020年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,525	3,671
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,111	△1,681
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,341	△1,071
現金及び現金同等物の期末残高	2,942	3,853

# 株式の状況

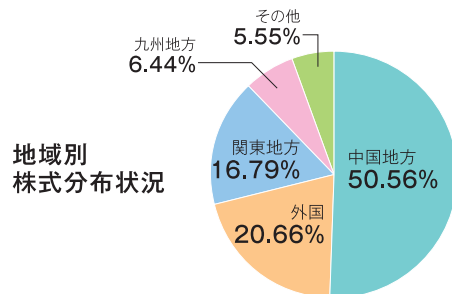
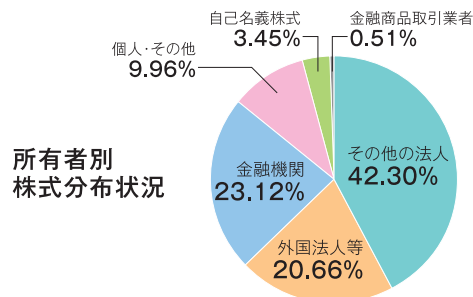
2021年12月31日現在

## 株式の状況

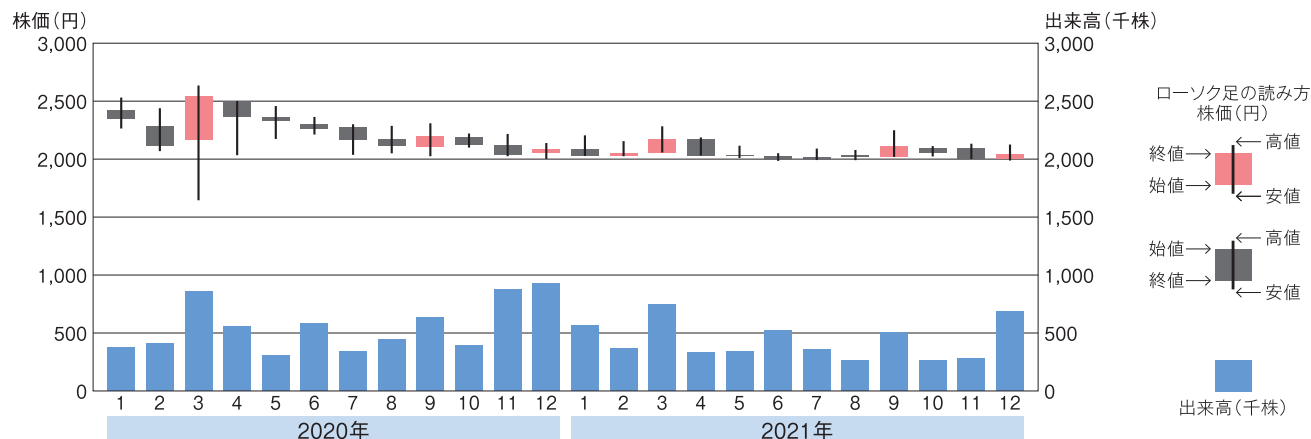
- 発行可能株式総数……………77,750,000株
- 発行済株式の総数……………35,980,500株  
(うち自己株式) (1,241,188株)
- 株主数……………8,097名
- 大株主(上位10名)

	持株数(千株)	持株比率(%)
JP MORGAN CHASE BANK 380055	5,100	14.68
長府物産株式会社	4,313	12.41
株式会社長府精機	4,097	11.79
株式会社長府共済会	3,174	9.13
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,202	6.33
株式会社西日本シティ銀行	1,734	4.99
株式会社山口銀行	1,723	4.96
株式会社ノーリツ	1,079	3.10
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	797	2.29
明治安田生命保険相互会社	722	2.08

(注) 1. 当社は、自己株式を1,241,188株保有していますが、上記大株主から除外しております。  
2. 持株比率は自己株式を控除して算出しております。



## 株価・出来高の推移(東京証券取引所)



# 会社概要

- 設立年月日 1954年7月1日
- 資本金 70億円
- 従業員数 960名
- 事業所  
本社 〒752-8555 下関市長府扇町2番1号  
TEL(083)248-1111  
宇都宮工場 〒321-3231 宇都宮市清原工業団地30番  
TEL(028)667-6111  
滋賀工場 〒520-2394 滋賀県野洲市野洲1473番地1  
TEL(077)588-4111
- 支店 東京・大阪・福岡
- 営業所 盛岡・仙台・大宮・横浜・千葉・名古屋・金沢・松本・岡山・広島・香川・沖縄
- 連結子会社 サンポット株式会社  
サンポットエンジニアリング株式会社  
株式会社大阪テクノクラート  
株式会社インサイトエナジー



本社

- 役員 (2022年3月25日現在)
  - 代表取締役 取締役会長 川上 康男
  - 代表取締役 取締役社長 種田 清隆
  - 常務取締役 中村 修一
  - 取締役 和田 健
  - 取締役 江川 芳明
  - 取締役 林 徹郎
  - 取締役 川上 康弘
  - 取締役 三久保 忠俊
  - 取締役 西島 一幸
  - 取締役 (常勤監査等委員) 伊牟田 茂
  - 社外取締役 (監査等委員) 山元 浩
  - 社外取締役 (監査等委員) 椋梨 敬介

## 株主メモ

1. 事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
2. 定時株主総会 毎年3月中に開催
3. 基準日 定時株主総会については12月31日  
その他の必要がある場合は、あらかじめ公告して定めた日
4. 配当金受領株主確定日 期末配当金 12月31日  
中間配当金 6月30日
5. 公告の方法 電子公告により行います。ただし、事故等その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。  
貸借対照表、損益計算書については、EDINETに掲載いたします。
6. 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
同 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502  
大阪市中央区伏見町3丁目6番3号  
TEL 0120-094-777 (通話料無料)
7. 特別口座の口座管理機関 日本証券代行株式会社  
同 連絡先 日本証券代行株式会社 代理人部  
〒168-8620  
東京都杉並区和泉2丁目8番4号  
TEL 0120-707-843 (通話料無料)
8. 上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部 証券コード(5946)
9. 単元株式数 100株
10. 各種手続き等 ①株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。  
②特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、日本証券代行為口座管理機関となっておりますので、日本証券代行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできませんので、ご注意ください。  
③未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### 株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝し、当社株式の保有株式数に応じて、次のとおり株主優待制度を設けております。

#### 株主優待制度の内容

##### (1) 対象となる株主様

12月31日現在の株主名簿に記載された1単元(100株)以上かつ保有期間1年以上の株主様を対象といたします。

##### (2) 株主優待の内容

以下の基準により、クオカードを贈呈いたします。

保有株式数		優待内容	
100株以上	500株未満	クオカード	2,000円分
500株以上	1,000株未満	クオカード	3,000円分
1,000株以上		クオカード	5,000円分

##### (3) 贈呈時期

3月開催の定時株主総会終了後にお送りする「定時株主総会決議ご通知」に同封してご送付することを予定しております。

※特別口座でのお手続き用紙のご請求をWebでもお受けいたしております。  
**URL:<https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>**  
(上記URLの「特別口座のお手続き用紙のご請求」よりお入りください。)